



二
三三三

受信〇二一五五〇
譯始〇五五〇

譯了〇七三五 電一〇七七六

作
概



揚

根



支那方面艦隊中



聯合艦隊中。上海根。二遣支艦隊中。海警。

機密第二二一〇二二番電

本職 上海在勤武官

二十一日敵機出撃状況

一 P 1 25 四機 P 1 40 四機 一二五〇岳陽爆撃

二 P 1 51 十機 一三一六 P 1 38 一機 一三二五白螺磯來襲

三 P 1 51 四機 一三三七 九江銃撃

四 P 1 51 一四機 一三五三石炭磯來襲

五 P 1 51 一二機 一四一六白螺磯銃爆撃

六 P 1 38 一機 一六四五武漢偵察

七 B 1 24 三機 乃至四機 自二一〇二至二二二八中場子江來襲 (機雷投)

下ノ算アリ

通一二二六八

呂一〇亂十八 (七四六五〇) 上海 滬 (酒巻)

20. 2. 23

二 二二 受信一五四〇〇 譯了 一七〇〇 電一〇五五五 整 施
緊急

● 艦 本 總 務 部

● 宮崎航空隊

● 吳工廠・吳軍需部・大分、鹿屋各航空基地

機密第二二一〇二六番電

20. 2. 23

發 第七六二航空隊司令

艦本機密第三號ノ二二二七ニ依ル當基地對佐伯航空隊及吳通信隊ニ三式電信機裝備ノ件目下有線電話工事中ニ付了承得度 尙雷爆擊訓練並ニ飛行機避退分散等ノ爲對大分航空隊ノ有線電信連絡確保ノ要切ナルモノアルヲ以テ新ニ三式電信機各一組ヲ當基地及大分基地ニ裝備方
（既設有線電話線利用）詮議相成度。

通一 二〇二〇 呂一 Bヶ四 (七六〇五 KC) 鹿屋基地 山崎 (金森)



至 二 二 二 二 二

受信一七五〇
譯始一八四〇〇

譯了一九二五

電一〇五九五

作 概

高

警

東京通信隊・聯合艦隊P

海上護衛總隊・南西方面艦隊P・佐領

沖繩根P・支那方面艦隊P・海警
臺灣航空隊・一航空艦隊P・二遣支艦隊P

機密第 二二一〇三五番電 三分ノ一

二月二十一日敵機來襲狀況

一〇〇四四頃ヨリ〇四三九頃迄ノ間敵大型機二機臺灣西岸ヲ搜索南
方ニ脫去セリ戦果被害ナシ

三〇八四五頃ヨリP四七x四外小編隊二群及B一二四 一機逐次鷲
撃鼻南西海面ヨリ北上西海面ヲ偵察セルモ陸上ニ侵入スルコトナ
ク脫去セリ。

電信課註 本電三分ノ二、三未着

通一二一三四 呂一Bラ一八 (B) 佐通

宮崎 (塩 田)

20. 2. 23

二二三 受信一七四八 譯了二一三〇 電一一三五〇 作 概

至急

高雄警備府

20. 2.24



東通・聯合艦隊口
海南警。佐鎮。沖繩根。台灣航空隊。一航空艦隊口。南西方面艦隊口
海上護衛總各口。支那方面艦隊口。二遣支艦隊口

機密爲二二一〇三五番電 三分ノ二

三一三六頃ヨリ敵編隊四群(電波探信儀)臺灣南方ヨリ臺灣南部ニ
近接セルモ侵入スルコトナク一三四〇頃南方ニ脱去セリ

四本日當地方雲低ク時々細雨アリ

五十八日戰果追加ス

擊墜P-1三八 一機(不確實) 擊破 同 一機(下飛々田砲臺

鳳山派遣隊) 陸軍側B-1二四 一機擊墜 捕虜四名(重輕傷)

(電信課註 本電三分ノ二既配布)

通一二七六七 呂一Bラ一八(九一四五K)高放 笹生(小幡)

二二二
三三三

受信開始
〇〇三〇六

譯了
〇〇三〇 電一〇七九〇

作概

急



東 通・聯合艦隊

高 警

一航空艦隊P・南西方面艦隊P・海護總各P・佐領
支那方面艦隊P・二遣支艦隊P・海南艦・沖根P
青島空

機密第二二一〇三五番電 三分ノ三

六十九日戰果追加擊墜P一機(花連港連綴基地)

七二十日戰果ナシ被害海軍側ナシ陸軍側船舶一隻銃墜ヲ受ケ戰死一行

不明一民間側爆死四二名重傷五五名全燒二六〇半燒九全壞一五九

半壞一一二其ノ他交通通信機關ニ若干ノ損害アリ

(電信課註 本電三分ノ一既配布 三分ノ二未着)

通一二二五七 呂一B(四五七二、五三〇)高二通放 仙波(河田)

20. 2. 24

1569

二
三

電一〇二二

作機〇

緊
急



共

符



海上護衛總部隊



大長官・聯合艦隊、支那方面艦隊各
總長・第五航空艦隊

機密第二二一〇四七番電

海護總電令作第三九一號

海護總電令作第三六七號ニ依ル八〇一空濟州島派遣兵力ニ對スル銀海
警備府司令長官ノ指揮ヲ豫キ同兵力ヲ原隊ニ復歸ス。

通三〇四二

壽 B

(吉田)

20. 2. 24

人

二二二

受信一三三五
譯始一三四六

譯了一四二四 電一〇四九五

航作
本概〇

作戰緊急

宮崎航空隊



第一機動基地戰鬥概報着信艦所

機密第二二一一〇三番電

第七六二航空隊司令

區哨戒機攻擊二六二飛行隊銀河六機基地發進時刻先端到達豫定時刻

順〇二四〇九五〇 一三二〇 〇二六 一〇四八 一四三五

〇八四〇 一三一〇 〇三〇〇 七四五 一三二五 〇三二〇

〇八四〇 一三一〇 〇三四〇 八一〇 一二四〇

一一一九九〇 呂一Bヶ四 (七六〇五KG) 鹿屋航空基地

吉田 (角田)

20. 2. 23

人

二二二 受信一四四五 譯了一六三五 電一〇五三〇 航作 本概〇

至 急

◎ 新竹航空基地

停

◎ 高 警 P

◎ 聯合艦隊 P。第一航空艦隊 P。第一機動基地航空部隊 P

機密第 二二一 一三五番電

臺灣航空隊司令官

高警電令作第一六號ニ依ル

櫻花號備班ノ編成配備完了。

通 一四〇二四 呂 一 B (一〇二六五 KC) 五 F C B A Δ 田口 (土谷)

1571

20. 2. 23

二二二 受信一七五八 譯了二〇五五 電一〇六二六 盤基

至急

東

聯合艦隊中・所屬航空基地・一四聯空

機密第二二二一 一五九番電

20. 2. 23

發 第五航空艦隊參謀長

宛 軍務局長・軍令部第二部長

通報 施設本部總務部長

當隊兵力繰深配備ニ伴ヒ宇佐築城基地ハ大型機伏勢基地トシテ極メテ重要化シ左記緊急整備ノ要アルニ付各一個設營隊ヲ配シ工事促進方取計ハレ度

滑走路延長（宇佐築城共一八〇〇米）飛行場及誘導路輾壓飛行機隱匿所 設定秘密滑走路設定。

通一二一三五 呂一B々四） B 吳 半澤（福田）

局長	一課長	A	L
B	K	E	I
J	O	G	H
F	D	C	

二二二
受信一六〇〇一
了了一六五〇
電一〇五七四
作
概



● 父島根戰術概報着信體所

● 總無戰線體所用共運符號

機密第二二二一〇番電

發 母島警備隊司令

戰術概報（二月二十二日）其ノ一

敵F四F又ハF六F〇九〇〇・〇九四〇ノ二次ニ亙リ各一四機編隊ニ

テ索襲航線シタリ撃墜三機敵編隊ハ母島ノ二四〇度方向ニ退去セリ敵

航空母艦ハ依然母島ノ二四〇度一五〇將附近ニ在ルト思フナリ

連一二〇三〇 呂一F一〇二〇〇K父運 飯島（雨 谷）

20. 2. 23

ス

二二三
受信 一五二八 譯了 一七三〇 電 一〇五七五 作 概
始 一六三〇



父根戰團概報着信處所

父 根

機密 第二二二二二六番電

戰團概報 (二月二十二日)

20. 2. 23

二十一日一九〇七ヨリ二十二日〇七四五迄敵大型機單機又ハ二機

ヲ以テ四次三巨リ來襲初聲山附近 カモ海岸海面及以南北部地帯

ニ小型爆彈數十個ヲ投彈セリ 戰果ナシ

ニ被害 重傷一名 輕傷三名。

通一二〇五六 呂一Bケ四 (B) 横須賀 吉村 (小野 田)

人

二二二二
受信一五二二
譯始一五二九
譯了—五四—
電一〇五四八
作樹
至急

作

● 南西諸島航空隊

● 第三航空艦隊 P・第二五航空戰隊 P

● 石垣航空基地

機密策二二—二五七番電

一—二二八コンソリデーテツド一機來襲飛行場銃撃兵舎附近ニ三發
機一—二三八東方ニ去ル高度一〇〇
ニ戦果被害ナシ。

通一二〇六一 オ一四(七二六〇)鹿屋航空基地 山本(猪狩)

20. 2. 23

人

二二三 受信 一九三七 譯了 一九三三 電一〇六〇一 電一〇六二九 作 織

緊急

第二 警



第二十二根戰闘概報着信艦所

機密 第二二一四五二番電 二分ノ六二

20. 2. 23

戰闘概報 (二月二十二日)

一、一〇三九B I 二四 二四機北東ヨリ侵入飛行場ヲ爆撃投彈數約二二
我之ト交戦一〇〇東方ニ撃退

三、一、二六 P I 三八 P B 二 Y B 二四 各一機北東ヨリ侵入「タラ
カシ」上空及「ハラニユ」島上空旋回後一一五一東方ニ去ル
投彈ナシ

三、戦果ナシ 被害(一)人員 施設部日本人工員一戦死

(二)滑走路及誘導路被彈約六〇使用不能
(三)戰闘指揮所半壊 其ノ他ナシ

四、滑走路修復工事ハ全ヲアゲ明二十三日正午迄ニ完了ノ豫定。

通一一二一五五〇天二Bケ三(一八三六七五K)廿一通 飯島(小野田)
相澤

ト

二二二 受信一八七〇四 譯了一八三〇 電一〇五九一 作概〇

作緊急



● 三〇根、戰艦報告信艦所第一聯合基地航空部隊△。先遣部隊P
● ヤツブ航空基地。四六警

機密第二二二一六〇五番電

PP 附近敵艦艇情況 (二月二十二日)

一〇ヨリ一三四〇迄小型輸送船一四(何レモ一五〇〇噸級ナルモ甲
板上ニ上陸用舟艇ニ乃至三搭載シアリ)小艦艇六コスソル水道出港北東
進中。

二二二 一八二一四 一五七一〇 〇三三 野木(福田)

二二二 受信二二〇〇七 協譯了二三二五 電一〇六六九 作 概
譯始二二〇〇七

至 急

● 總無線艦所用共通符號



● 大海參一部・聯合艦隊口、横鎮・第七基地航空部隊口
父 根 P・二十七航戦P

機密第二二一六三七番電 二分ノ一、二

20. 2. 23

發 母島警備隊司令

宛 横鎮參謀長 GF參謀長 七FGB參謀長

我ガ本土諸狀況ノ許ス限リ又我ガ飛行能力ノ可能ナル限リ連續的ニ硫
黄島附近敵艦船及敵揚搭場橋頭堡攻撃ノ爲我航空作戰ヲ強行硫黄島守
備部隊ノ奮戦ニ呼應協力シ以テ敵本島進攻ノ衆群ヲ殲滅シ戦局回轉ノ
機ヲ作爲補促スル要切ナルヲ痛感ス當隊員モ二十一日一七五五特攻
隊戦果ノ火柱轟音ヲ見聞士氣旺盛敢闘シツツアリ。
通一二三〇一、一二三〇七 呂一B(B)横通 渡邊(雨 谷)

人

二二二 受信一八七五〇〇 譯始一九〇〇 電一〇六一四 作概

緊急

停

五基地航空部隊・ゴエフジイ戦闘概報着信處所

ヤツブ 航空基地

三〇根 P

機密第二二一七〇〇番電

20. 2. 23

二十二日 戦闘概報

一〇九三〇一〇一五 P 四 U 一・八機〇度ヨリ P 一三八 一機七〇

度ヨリ來襲マツブ島銃爆撃後 P 四 U 一 二四〇度 P 一三八 九〇度

去ル一〇四五一一一一五グラマン P B F 一。二機五〇度ヨリ各部ヲ

嚇飛行後四〇度ニ去ル一三〇〇一三三五 P 一三八 一機東方ヨリ飛

來信察後東ニ去ル

云 戦果被害ナシ

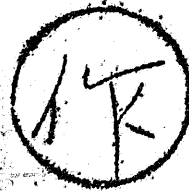
通一二二二八 ロ一ラ十四(一五七一〇)三〇通 安田(飯村)

二二二
受信
始二二一〇三
了二三二五
電一〇六七六
作
概

無線電所用共通符號

南東方面部隊戰術概報着信體所

機密第二二一七〇九番電



RXC警備部隊戰術概報 第二四號 (二十日—二十二日)

二十日〇九四五機爆一「シード」岬銃撃一四三〇戰術機四「ソラケン」
方面銃爆撃〇七三〇戰術機二戰果ナシ被害戰死下士官一名二十一日來襲
機ナシ二十二日一〇〇〇戰術機二「ブカ」海峽東口「ボ」島側偵察並ニ
銃撃一七〇三戰術機二「ソラケン」「シード」方面偵察戰果被害ナシ。

送一二二一九 呂一Dラー一(四九四五KC)八邊 奥山(福田)

20. 2. 23

二 二二 緊急

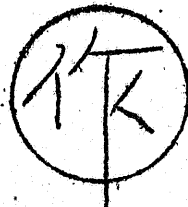
受信二三四五
譯始二三四五

譯了二四〇〇

電電一一〇六八二

參作
本概

◎ 總無線艦所用共通符號



◎ 東通・聯合艦隊口・支那方面艦隊口・横通
◎ 小笠原部隊口・硫黄島航空基地

機密第二二一八一〇番電 二分ノ二二

20. 2. 28

發 南鳥島守備部隊指揮官

着信者 横鎮長官 軍令部次長 參謀次長

受報者 厚木航空基地 第二十二戰隊司令官 第七潜水戰隊司令官

戰鬪概報 (二月二十二日)

一〇五九・一七〇度四八分ニ探知警戒中一二三〇B I 二四 三機雲

隙ヨリ來襲高度約二、三〇〇米ニテ射撃開始一番機胴體中部下方ヨ

リ火ヲ吐キ不規ナル運動ヲ爲シツツ急ニ高度ヲ下グ電探感ナシ (→)

通二三三三三三三五六 呂(口ケ口) (B) 横通 菅原、高橋(森) (田)

二、三番機共崩體ヨリ煙ヲ吐キ三番機崩體破片ノ一部島内落下セルヲ收得 投下爆彈約四〇發中時限爆彈一一發内四發二時間二發四時間二發四時間半一發五時間後爆發爾餘ニ對シテハ尙警戒中

三、發射彈數（殘彈數）

十二糎七高角砲三二（一〇四〇）八糎高角砲二六（二七六〇）二十

五糎機銃二五〇五 二十糎機銃二〇 十三糎機銃五九二

三、戰果 擊墜機ヲ確實一 擊破二

四、被害ナシ。

二二二 受信二二四六 譯了〇一二〇 電一〇六七九 空 厄

至 急

● 第二鈴鹿航空基地・佐伯航空隊

● 東通一〇一航戦

● 笠ノ原航空基地

機密第二二二八一五番電

通報 航空本部總務部長

零戦(〇一六五)〇九三〇新田原ヨリ一機一五〇〇佐伯ヨリ三機着

他ニ佐伯ニ着陸時脚折損大破別ニ鹿屋ニ一機着

二十一日井川機一一〇第二鈴鹿航空基地發進後消息ナシ。

(東通註 本電誤字極メテ多シ)

通一二二三七

呂一Bケ四(三五〇二・五K) 鹿ノヤ空基地

相馬(清塚)

20. 2. 23

六

二二二三

受信開始 〇二二〇三〇

了〇二〇二 電一〇七一 作概

緊急



第五基地航空部隊司令部機報着信機所

パラオ第一航空基地 (アイライ)

根

機密第二二一八三五番電

戦闘機報 二月二十二日

20. 2. 23

一〇八〇五 四U一・一五機來襲 飛行場南東海岸附近投弾一五個其ノ他

四U一延一二機來襲

二一八三〇 四U一延九機飛翔

三 視界内通過機 小型機三四機 大機七機

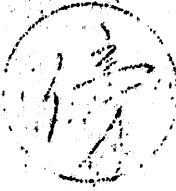
四 戦果 被害ナシ。

連一二四三八 呂一Bラー加 (四四九七五K) 西達 田原 (福田)

作戰緊急

二二三 受信 二二三二一 譯了 二四〇〇四七 電一〇六四五 作 概

香 取 空 基 地



第三航空艦隊司令部。神ノ池航空基地

第九〇三空父島派遣隊

20. 2. 23

機密 第二二一八四二番電 二分ノ一

發 岩下中尉

宛 第六百一海軍航空隊司令

香取航空基地機密第二一〇九五八番電返

一、一六一五第一攻撃部隊敵機動部隊ニ突入岩下機 六日二機ト交戦

一機墜破後戦果ヲ確認歸投交戦中環ノ爲三四機見失フニ番機途中ニ

通 一一二二三五 於 一四一三九一五 KO 三 A F P 鈴木、山支、ト予

テ離レ未歸還 一七〇〇頃マツ重機

ハヤシ機ハ硫黄島ノ九〇度四〇涅附近ニテ卅六日 四ト交戦同攻墜
ノ彗星一機 (一符字受信脱)

夕チベ機フル市機ハ進撃中父島附近ニテ卅六日約十機ト交戦一機墜
後故障ノ爲同攻墜隊ノ彗星二機ト共ニ父島不時着彗星一機以外何レモ
大破戦闘機一機父島歸投着陸ノ際一四三〇頃海中突入其ノ他未歸還ノ
爲不詳

二硫黄島ノ九〇度三〇涅附近一六三〇

三彗星一機戦闘機三機 (内二機ハ爆装不能)。

二二三 受信 〇〇二二五 丁〇二四五 電一〇七二〇 航作 本概 〇

緊急 航空基地



九〇一空東港派遣隊・九〇一空高雄派遣隊
一 陸 衛 隊 隊 員

機密第二二一八五〇番電 三分ノ一

發 市原中佐

調査事項左ノ通り

支那方面艦隊司令部ハ當隊兵力當方面増強移動ニ關シ何等ノ差支ナキ
意向ナリ

兵器物件燃料衣糧等飛行機補用品類以外ハ各科共ニ差當リ補給ノ要ナ

等 補給ノ要スベキ人屬物件

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

20. 2. 24



至急

二二三

受信開始 〇〇三五〇

了 〇二〇〇

電一〇七四一〇

作概

● 無線艦所用共通符號

● 父島根戰團概報着信艦所

機密第 二二一八五〇番電 二分ノ六二

發 母島警備隊司令

綜合戰團概報 (二月二十二日)

一〇九〇四 二〇度方面ヨリグラマン(六F)十四機來襲東港ニ

銃撃次チ〇九四二 三二〇度方面ヨリ更ニグラマン(六F)一

四機南下向島上空ヨリ本島ニ 入北港西浦ニ銃撃一〇二六 一四

〇度方向ニ遁入セリ

通 一一二二六六

呂一Bケ四一

B 横通

吉田(木)

下

(H)

20. 2. 23

三 擊隊三機擊破三

其被害大邊八隻沈沒

四 發射彈數(一門平均發戰數)十二 纏高角砲通常彈(一)一六(二十

耗機銃三九五(一七七五)

二二三

受信開始 〇〇八六〇六

譯了 〇九五〇

電電電 一一〇〇八八二一〇九三

誅通

至 急

● I 情報着信艦所 ●

機密第一二二一八五七番電

六分ノ三三五

20. 2. 23

發 第十二通信隊司令

後續隊トシテ「カンゴウ」方面ニ對シ有力部隊揚陸ヲ企圖シアル
算大ナリ

(ロ) アキヤフ及カルカツタ系艦艇ニシテピルマ西岸偵察及新投入ヲ行
ヒタル算アルモノ、上旬艦艇四隻哨戒艇四隻中旬艦艇四隻哨戒艇四
隻推定艦位アデン・グワ・サンドウエイ

(ハ) 北部ベンガル灣上中旬ト共ニ護衛艦ト推定ノ艦艇及哨戒艇ノ作戰

通一一二四九四
通一一二四八二
通一一二四七四

呂一Bケ四 (六二一三五KC) 十通

坂本 (林部) (一)
原野 (林部) (一)
明辻

行動頻繁ナリ移航延數左ノ通り

(一)「アキヤブ」ー「ラムレー」ー「チエスバ」間南北部シエボン方

面上旬艦艇九隻哨戒隊二三隊中旬艦艇七隻哨戒隊二七隊

(二)「アキヤブ」ーカルカツタ間上旬艦艇六隻哨戒隊一一隊中旬艦艇二隻哨戒隊三一隊

(三)「アキヤブ」ーチタゴン上旬哨戒隊三隊

(六分ノ四未着)

(四)十四日ツリコマリー方面ヲ出撃セル部隊ハ十七日ビザルムバニ到着後分離一隊ハアキヤブへ別動隊ハカルカツタへ二十日夫々到着

(五)十六日以降アバダン關聯ノ一箇船團アラビヤ海北上中

(六)十六日コロソボ發ノ一箇船團二十日マドラス方面行動中

三 航空機 第二十爆撃隊所屬B11二九ハ一月十八日以降入支ヲ中止
ヒリ。

緊急

二二二二
受信二二三五六
開始二二三〇五六
譯了二三三四〇
電一〇六七三
作 概〇



横 銀 部 除
佐、三、吳各領・大湊警・阪警・五航空艦隊F

機密第二二一九一〇番電

作

機密横須賀鎮守府信電令防空 第二八七號

一、一五二〇ヨリ一六三三迄八丈島脚岸一五渾附近二三ヶノ集團艦船ヲシ

キモノ電測セリ集行方向東乃至南八丈島天候雨ノ爲コレヲ視認シ得ズ

二、明二三日〇六〇〇以後第二警戒配備甲トナセ。

一、二二五八 天二五ヶ六 (横 蓬 岩 佐 (福 田))

20. 2. 23

二二二

受信開始 二〇四〇

了二二三一 電一〇六五七 作概

〇



● 無線艦所用共通符號

● 横須賀防空指揮所

機密第二二一九一〇番電

發 横領長官

宛 横須賀鎮守府一殿

機密横領信電令防空作第二八七號

一五二〇ヨリ一六三三迄八丈島南東方一一五哩ニ集團艦船ラシキ三

編番ヲ測定セリ進行方向概ネ東乃至南天候八丈島兩横須賀雪

三明日三日〇六〇〇以後第二警戒配備甲トナセ。

連一二二五三

於一三(一二〇KC)横領

森(回部)

20. 2. 23

作

二二三 受信〇九五六 譯了一五三五 電一〇九七一 作 概

至 急

第八 警 備 隊

二三特根戦闘機着信監所

機密第二二一九三一番電

20. 2. 24

戦闘機報 (二月二十二日)

二〇八一〇 P-138 九機「ケマ」ヨリ E S 「ランゴア」ヲ南西

ニ通過一「三〇南西ヨリ」アムラン「ランゴア」マシタノ

「アオ」ヲ通過北方ニ進走

二二一〇〇ヨリ約三時間ニ亘リ四機「アオ」上空ヲ執拗ニ旋回投

彈 (十五個)セルモ被害ナシ

三二一日一〇二五「ホーファイター」二機一二二五ヨリハアプロマ

ンチエスター (英機)ニコロンタロニ米機銃爆撃戦果被害ナシ。

通一二五五

呂一B (一八三六七、五RE) 二一通

原野 (齋ひ)